

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	池田町立八幡小学校		
実 施 期 間	平成25年11月24日(日)		
実 施 概 要	1 ようこそ先輩 ・学年ごとに、保護者や地域の方などから職業や生き甲斐などに関する話を聞く。 低学年は、親子読書や親子製作などを実施。 ※電気工事士や花屋などの職業講話 ※障がい者への理解に関わる講話 2 歌声、群読交流会(各学年の児童の発表、参観者との「もみじの合唱」)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	450人	計 500人
	地域関係者	50人	
実 施 状 況	「ようこそ先輩」 電気工事士や花屋、さらには保育士などの仕事について、地域に住む先輩方を講師に迎え、交流活動や講演を行った。また、障がい者の自立への理解や伝統音楽の普及促進に携わっている方々などの話を聞くことを通して、単なる職業選択を越え、人としての望ましい生き方について考えることができた。 「歌声、群読交流会」 学年ごとに合唱と群読などを発表した。各学年のよさが発揮された発表であったが、特に高学年は、合唱としての質も高く保護者の多くが聴き入っていた。合唱を学年の宝物とし、学級経営の柱の一つに位置付け、質の高い歌声づくりを通して、集団の高まりを求めていきたい。		
成果及び課題	「保護者の感想から」 ・「花屋になってよかったこと」を拝見しました。見ている前で、見事な花束が完成しすばらしく思いました。贈る相手のことを思い、作品を仕上げていくことに感動しました。素敵なお仕事と思いました。今の時代に忘れがちな大切な思いを分かち合えたと感じています。 ・各学年の歌声発表(低学年では朗読があり)では、今までたくさんたくさん練習してきたんだなと思いじーんとしてきました。どの学年も、それぞれによさが感じられ素敵な発表でした。ありがとう！ 保護者の感想にもあるように、講話や合唱などで頑張る子どもたちの姿をたくさん参観していただくことができた。また、「ようこそ先輩」を通して、地域の方々から生き方に関わるお話をうかがい、あこがれもったり自分を見直すきっかけをつかんだりすることができた。 次年度も引き続き、保護者や地域との連携を大切にしながら活動を進めていきたい。		